

佐賀大学芸術地域デザイン学部 博物館学国際交流講演会

共相与殊相

— 孔廟祭祀礼器在東亜的諸相与流变 —

共通性と特殊性—孔子廟祭祀礼器の東アジアにおける諸相と変遷

張哲 先生

(浙江海洋大学師範学院)

日本における博物館の起源のひとつとして、孔子廟があります。欧米的近代化を推進した明治時代、日本初の博物館展覧会といべき「文部省博覧会」は、文部省博物局の主催により、東京・お茶の水の湯島聖堂で開催されました。これは、もともと湯島聖堂（孔子廟であり、江戸幕府の昌平坂学問所）が儒教儀礼の場であり、学問機関でもあったことを背景とします。

今回の講演会は、孔子廟とその祭祀器物の研究を専門とする若手研究者である、浙江海洋大学の張哲先生を中国から招き、東アジア的視野における孔子廟祭祀礼器の特徴や伝播・変遷について、最新の研究成果による講演をいただきます。ぜひご参加ください！

日時： 2025年3月6日（木） 13：30 - 15：10

会場： 佐賀大学芸術地域デザイン学部1号館 A101教室

主催： 佐賀大学芸術地域デザイン学部博物館学研究室

令和6年度佐賀大学研究者国際交流支援事業

【スケジュール】

- 13：30 - 13：45 開催挨拶・趣旨説明 藤井 康隆（佐賀大学芸術地域デザイン学部）
- 13：45 - 15：15 張哲（浙江海洋大学師範学院）
講演 「共相与殊相：孔廟祭祀礼器在東亜的諸相与流变」
（「共通性と特殊性—孔子廟祭祀礼器の東アジアにおける諸相と変遷」）
通訳：張菡（佐賀大学大学院地域デザイン研究科）・藤井康隆
- 15：15 - 15：25 質疑応答
- 15：25 - 15：30 閉会挨拶

【問い合わせ先】

佐賀大学芸術地域デザイン学部博物館学研究室（藤井）
Tel： (0952) 28-8321 E-mail： fujiiyas@cc.saga-u.ac.jp